

## バイオテクノロジーセクター

## バイオテクノロジー

株価カリスト（2019年3月～2019年5月）

2019年3月6日

企業調査部 アナリスト 田中智大

**●メディシバ・インク（4875）：目標株価 3,500 円、投資評価「強気」**

- ・MN-166 の進行性多発性硬化症の Phase2b 試験データは極めて有望であり、SBI では 2019 年度前半にはパートナー提携を行うものと想定。パートナーとともに国際共同治験 Phase3 を 2019 年後半以降に開始するものと想定。
- ・MN-166 の ALS の Phase3 開始が、2019 年前半と想定。
- ・Clinicaltrial.gov によると、MN-001 の IPF のプライマリエンドポイントが 2018 年 12 月であるが、リクルーティングが済んでおらず、遅延している。プライマリエンドポイントは、26 週後の FVC のベースラインからの変化であることから、暫く結果がリリースされることはない。
- ・ALS バイオマーカースタディの終了が 2019 年の 4 月末と想定。しかし、当結果は開発パイプライン MN-166 における ALS での開発に影響するものではなく independent。

**●ラクオリア創薬（4579）：目標株価 2,020 円、投資評価「強気」**

明治ホールディングス傘下の Meiji Seika ファルマへ導出している統合失調症治療開発品ジプラシドンの Phase3 が実施中。プラセボ比較（2018 年 11 月終了予定）と長期投与試験（2019 年 1 月終了予定）を実施中。治験結果が 3~4 月頃に開示されるものと予想。進捗については非開示であるが、やや遅れている印象。追加試験を行っている可能性も考えられる。しかしながら、海外での実績のある治療薬であることから、成功確度は高いものと予想。

**●新日本科学（2395）：目標株価 1,200 円、投資評価「強気」**

- ・本決算での業績好調確認（5 月）。前臨床事業・臨床事業の受注好調と、メディボリス事業の黒字化が予想され、当期以降も 10 億円以上の黒字化が継続するものと予想。
- ・WAVE-120101,102 のハンチントン病を適応とした Phase1b/2a 治験結果公表（2019 年前半）。

**●DNA チップ研究所（2397）：目標株価 1,500 円、投資評価「強気」**

非小細胞肺癌を対象としたコンパニオン診断サービスのための薬事申請を会社は当期中に行うものと想定。既に 2019 年 2 月 26 日にサーモフィッシャーのオンコマイン Dx Target Test マルチ CDx システムが EGFR、ALK、ROS1、BRA の 4 つのドライバー遺伝子への拡大が承認されているが、同社の NGS システムのほうが検出感度から優位性があるものと想定。

**●アンジェス（4563）：投資評価「NR」**

- ・コラテジェンの正式承認（3 月末以降）。
- ・米国における開発について FDA との協議（2019 年度）。
- ・イスラエルでの製造販売承認申請（時期不明）。

● **タカラバイオ (4974) : 目標株価 2,300 円、投資評価「やや弱気」**

- ・本決算時に中期経営計画をアップデートするものと予想（5月）。
- ・ASCOにてNY-ESO-siTCRの治験データを公表（5月）。
- ・類似品として第一三共が腫瘍溶解ウイルスG47Δの悪性神経膠腫を適応とした承認申請実施予定（5~6月と予想）。
- ・ノバルティスファーマのCAR-T細胞療法製品キムリアの保険収載（5~6月）。

● **サンバイオ (4592) : 目標株価 3,700 円、投資評価「中立」**

- ・慢性期脳梗塞 Phase2b 失敗以降の今後の事業計画についての開示（3月と予想）。
- ・慢性期脳梗塞における詳細結果公表（3月以降と予想）。
- ・外傷性脳損傷の国内承認申請（8~10月と予想）。
- ・外傷性脳損傷の米国権利の導出（時期不明）、脳出血プログラムの治験開始（時期不明）。

● **ジーンテクノサイエンス (4584) : 目標株価 1,160 円、投資評価「強気」**

- ・セルテクノロジー買収に伴う、株式交換効力発生が4/1。
- ・千寿製薬と実施しているルセンチス BS の Phase3 の患者登録が2/28に完了。主要評価項目が最高矯正視力の投与開始日からの変化量であり、観察期間は48週間。つまり、2020年2月頃に終了することとなるため、承認取得が2021年半ば、薬価収載が2021年12月と考えられ、本格的な収益貢献は2022年度（23/3期）からとなる。まだ遠い印象。

● **ブライトパス・バイオ (4594) : 投資評価「NR」**

- ・iPS-NKT療法の医師主導試験開始（2019年度中）。
- ・GRN-1201のPhase1データ開示（2019年4~6月と想定）。

● **ナノキャリア (4571) : 投資評価「NR」**

NC-6004の胆道がんを適応とするPhase2結果公表（2019年度前半と想定）。このデータを以って導出するものと予想。

● **カイオム・バイオサイエンス (4583) : 投資評価「NR」**

BMAAについてSema Theraからの評価回答が2019年4~5月頃とSBIは予想。

● **スリー・ディー・マトリックス (7777) : 投資評価「NR」**

- ・PuraStatの癒着防止材適応でのFDAからの承認が3~4月と予想。2018年10月末に510(k)申請済。
- ・PuraStatの止血剤適応での国内治験の患者登録が5月以降と予想。

※ 投資評価は、直近に発行したレポートのものであり、定義通りではない可能性がある。

## 本レポートに関するご注意事項

### 【目標株価・レーティングについて】

目標株価は、弊社のアナリストが今後 6 カ月から 1 年の期間に達すると予想している株価水準です。

投資判断（レーティング）の定義は以下の通りです。対象期間は今後 6 カ月から 1 年間とします。

強気：目標株価が現在の株価を 20%以上上回ると判断する銘柄

やや強気：目標株価が現在の株価を 10%以上～20%未満上回ると判断する銘柄

中立：目標株価と現在の株価の差が±10%未満の範囲内にあると判断する銘柄

やや弱気：目標株価が現在の株価を 10%以上～20%未満下回ると判断する銘柄

弱気：目標株価が現在の株価を 20%以上下回ると判断する銘柄

NR：投資判断を実施しない銘柄

※本レーティングは当社アナリストが対象会社を評価・分析した結果算出した目標株価をベースにした絶対評価になります。

※目標株価の根拠についてはレポート本文をご参照ください。

### 【利益相反関係発生の可能性】

SBI証券及びその関連する会社は、本レポートに記載された企業に対して投資銀行業務に関するサービスを提供する等、同企業と取引を行なっている、または今後行なう可能性があります。したがって、本レポートを閲覧される投資家の皆さまは、本レポートの客観性に影響を与える利益相反関係が当社に発生する可能性があることを予めご了承ください。本レポートはあくまでも投資判断の参考のための一つの要素としてご参照ください。

### 【重要な開示事項】

#### ・保有株式等について

当社は、レポートに掲載されている銘柄の株式について、今後保有し、または売買する可能性があります。

当社が発行済株式総数の 5%を超える株式等を保有しているとして大量保有報告を行なっている銘柄は当社 WEB サイト

（URL：[http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690\\_kaiji.html](http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html)）にてご確認ください。

#### ・主幹事担当会社について

平成 27 年 3 月以降、募集・売出し（普通社債を除く）にあたり、株式会社 SBI証券が、主幹事となっている銘柄は当社 WEB サイト

（URL：[http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690\\_kaiji.html](http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html)）にてご確認ください。

※WEBサイトを閲覧可能な環境にない方は下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。

### 【お問い合わせ先】

・株式会社 SBI証券 カスタマーサービスセンター：0120-104-214

※携帯電話・PHSからは0570-550-104（ナビダイヤル）をご利用ください。

※ナビダイヤルは20秒10円（税抜）の通話料がかかります。

・年末年始を除く平日 8:00～18:00

### 【その他留意事項】

本資料は日本国内の投資家向けに投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたものであり、個別の銘柄の売買推奨や、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。過去の実績値にもとづき推定された将来のパフォーマンス等に関する内容はあくまでもシミュレーションであり、お客さま個人の運用成果等を保証または示唆するものではありません。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。

### 【手数料及びリスク情報等】

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD（くりっ株 365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

金融商品取引法に係る表示は下記の当社 WEB サイトをご参照ください。

（URL：[https://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040\\_torihikihou.html](https://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040_torihikihou.html)）

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会